

## ① 制度の概要

都内ガソリンスタンドの**マルチエネルギーステーション化**を支援し、水素ステーションやEV充電設備の設置、省エネ設備への更新等を通じて環境配慮型の事業転換を促進する制度です。専門家派遣と助成金による総合支援を実施します。

将来のエネルギー供給拠点として求められる多機能化に向けた経営力強化と設備導入を一体的に支援し、持続可能な事業運営を実現するための包括的な取組を推進しています。

## 📌 支援内容

### ☐ 機能向上・事業多角化支援

- 省エネ型洗車機、POSシステム導入
- カーシェア、コインランドリー設備
- LED照明化、遠隔監視装置設置

最大2,500万円

助成率：2/3以内

### ☐ 空きスペース活用支援

- 脱炭素ビジネス展開支援
- 土地・建物使用料助成

最大100万円

助成率：1/2～2/3

## 🎯 対象となる取組

### 【機能向上・事業多角化】

- 省エネ設備・デジタル機器導入
- 新規事業開設のための設備
- 人材確保・育成に係る経費

### 【空きスペース活用】

- 脱炭素化に役立つビジネス
- 地域サービス拠点化事業

## 👥 対象者

- 都内ガソリンスタンド**の中小企業者等
- 空きスペース活用事業者
- 機能向上・事業多角化検討事業者

## ⚠️ 補足事項

- 専門家派遣の実施が助成の前提条件
- 交付決定日から1年間の事業期間
- 助成金下限額は10万円から

## 💡 採択率向上のポイント

- 専門家活用効果**：派遣専門家の助言を具体的に事業計画に反映
- 環境配慮の明確化**：**脱炭素効果**を数値で示す
- 事業継続性**：マルチエネルギー化の段階的計画
- 地域貢献性**：地域住民・企業への波及効果

## 📊 戦略的分析

### 【エネルギー転換戦略】

- 段階的導入**で投資リスクを分散
- 既存事業と**シナジー効果**を創出
- 将来の**水素・EV需要**に先手対応

### 【事業多角化アプローチ】

- 立地優位性**を活かした新サービス
- デジタル化による**運営効率化**
- 地域密着型**複合サービス**展開

## 📈 エネルギー供給構成の変化



将来予測（2030年）：従来型ガソリン60%、EV充電25%、水素15%  
投資優先順位：EV充電設備→省エネ化→水素ステーション

## ⚙️ 導入設備と効果

設備分野	期待効果
省エネ機器	電力削減30%、維持費圧縮
デジタル化	業務効率向上、人件費削減
新規事業	収益多角化、リスク分散
EV充電	新規顧客獲得、収益源拡大

## 👤 専門家活用のススメ

- 事業計画策定**：専門家による実現可能性検証
- 技術選定支援**：設備投資の最適化助言
- 資金調達**：補助金以外の調達手段検討
- 運営ノウハウ**：新規事業の運営体制構築

## 📄 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/26作成】

提出書類	チェックポイント
申請書・事業計画書	<input type="checkbox"/> <b>専門家助言</b> の反映状況 <input type="checkbox"/> 設備導入の <b>効果測定</b> 方法
見積書・仕様書	<input type="checkbox"/> 設備の詳細仕様と必要性 <input type="checkbox"/> 複数業者からの相見積もり
財務関係書類	<input type="checkbox"/> 直近2期分の決算書 <input type="checkbox"/> 資金調達計画の妥当性

## 📅 申請スケジュール

- 専門家派遣期間**  
2025年5月20日～10月31日  
※助成申請には専門家派遣の実施が必須
- 助成金申請期間**  
**2025年5月20日～12月26日**  
17時00分必着
- 審査期間**  
申請から約1-2ヶ月
- 交付決定**  
**決定通知後～事業開始**
- 事業完了**  
交付決定日から1年間  
実績報告書の提出必須

## ❓ 問い合わせ

制度詳細	<a href="https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/multi_energy/index.html">https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/multi_energy/index.html</a>
お問い合わせ	マルチエネルギーステーション化支援事業 事務局 TEL：03-5822-7232 受付時間：平日 9:00～17:00